

2017年度上期PCサーバー出荷調査報告

調査設計/分析/執筆：伊嶋謙二

ノークサーチ（本社〒120-0034 東京都足立区千住1-4-1 東京芸術センター1705：代表 伊嶋謙二 03-5244-6691
URL：http://www.norkresearch.co.jp）では2017年度上期の国内PCサーバーの出荷状況を調査した。2017年度の予測も併せて調査、報告している。

<2017年度上期PCサーバー市場のポイント>

- 2017年度上期は210,870台、対前年比99.0%で若干減少
 - －台数は前年比99.0%で、210,870台
 - －金額は前年比98.8%で、1,390億円
- シェアでは富士通、NEC2強とHPが続く。デルの躍進が目を引く。
- 2017年度計で448,470台で、過去10年でもっとも少ない出荷台数の見通し

◇対象期間：

(2017年度上期実績) 2017年4月～2017年9月

(2017年度予測) 2017年4月～2018年3月

◇対象メーカー：電子情報技術産業協会（JEITA）自主統計参加及び未参加メーカー

日本電気、富士通、デル、レノボエンタープライズ、日本HP、日立製作所など

◇対象機種：電子情報技術産業協会（JEITA）定義に準ずる

◇調査方法：当該メーカーに対する直接取材及び弊社データベースによる分析

◇調査時期：2017年12月

[2017年度上期出荷状況]

—2017年度上期は210,870台、対前年比99.0%で若干減少

2017年度上期PCサーバ市場の出荷台数実績は210,870台、対前年比99.0%となり、若干のマイナスとなった。一方金額では1390億円で、対前年比98.8%となり金額市場でも若干のマイナスとなった。

出荷実績を台数で見た場合、傾向として、台数の大幅な増加が見込めない状況となっている。仮想化、高機能化などPCサーバの集約はさらに進んでおり、オンプレミスによる単機能のPCサーバなどの需要が低迷しているなどの理由である。またこの期間、大型商談などが各社無かったこともあって、出荷台数としては若干の減少となっている。ただしODMによる需要が増えたこともあって、この分台数の減少に歯止めをかけているように見える。

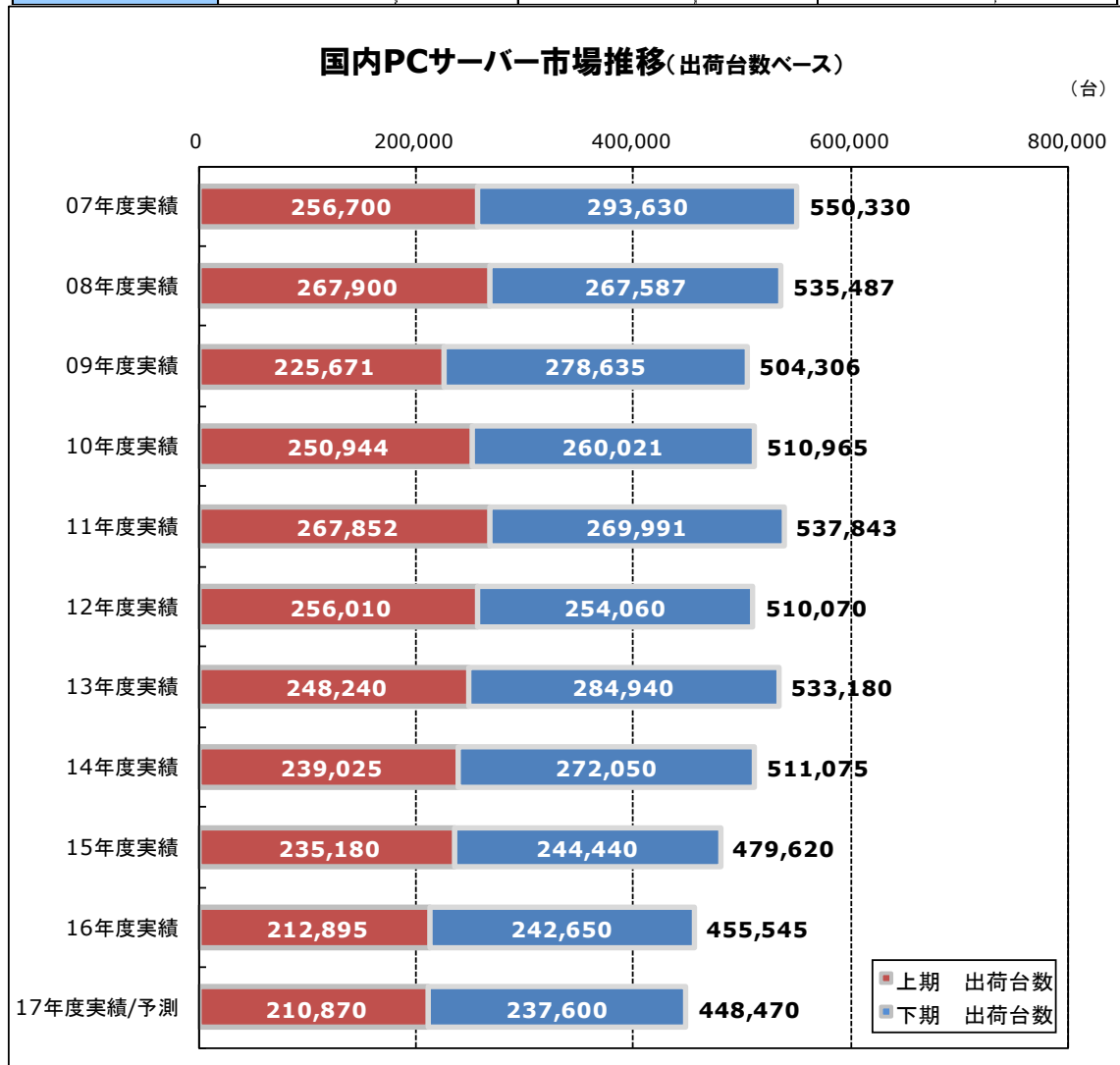
一方、出荷実績を金額で見た場合、傾向として、ここ数年の高単価傾向も若干落ち着いてきており、台数同様に若干低下しつつある。

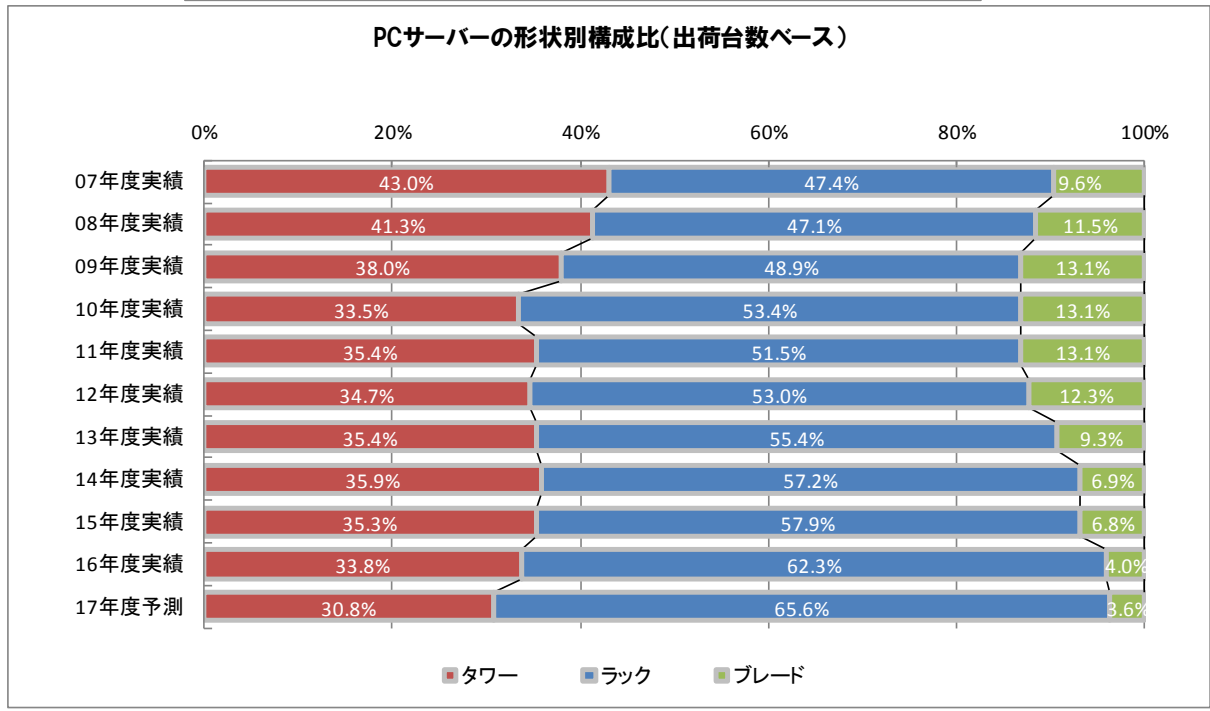
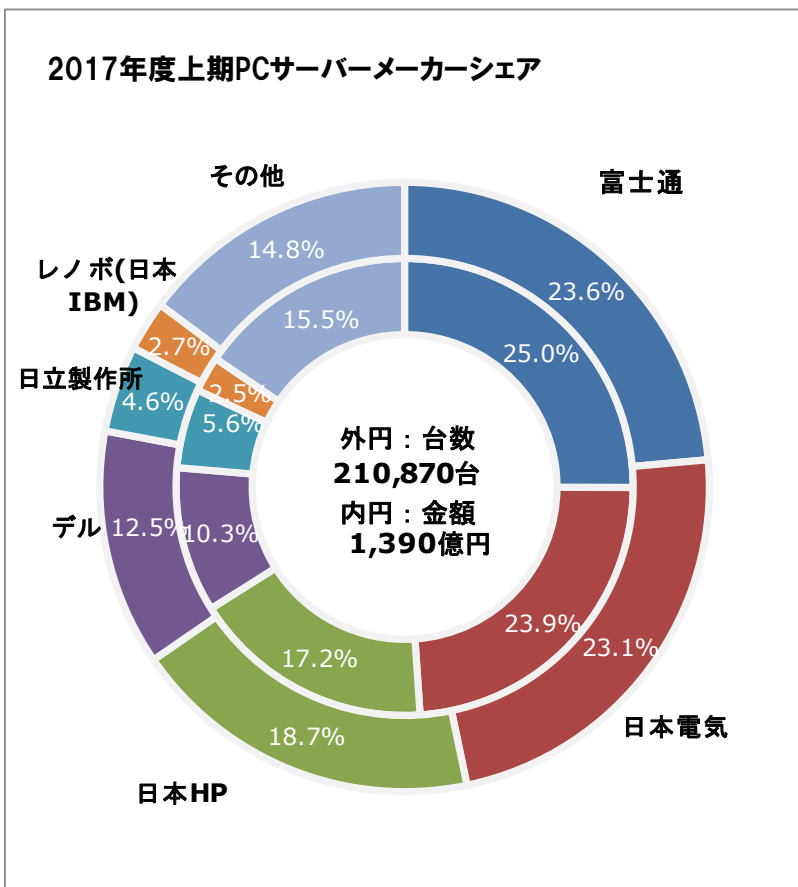
IoT/AIなどの新規需要開拓への期待は高いが、PCサーバの実績という点では、2018年度は、各社の位置づけも含め勝負の年になりそうだ。2017年度トータルでは448,470台、98.4%と、ここ10年来最も少ない市場出荷台数となるものと思われる。

国内PCサーバー総出荷台数推移（07年度～17年度）

※赤字は予測値

	上期		下期		合計	
	出荷台数	前年同期比	出荷台数	前年同期比	出荷台数	前年比
07年度実績	256,700	95.0%	293,630	104.8%	550,330	100.0%
08年度実績	267,900	104.4%	267,587	91.1%	535,487	97.3%
09年度実績	225,671	84.2%	278,635	104.1%	504,306	94.2%
10年度実績	250,944	111.2%	260,021	93.3%	510,965	101.3%
11年度実績	267,852	106.7%	269,991	103.8%	537,843	105.3%
12年度実績	256,010	95.6%	254,060	94.1%	510,070	94.8%
13年度実績	248,240	97.0%	284,940	112.2%	533,180	104.5%
14年度実績	239,025	96.3%	272,050	95.5%	511,075	95.9%
15年度実績	235,180	98.4%	244,440	89.9%	479,620	93.8%
16年度実績	212,895	90.5%	242,650	99.3%	455,545	95.0%
17年度実績/予測	210,870	99.0%	237,600	97.9%	448,470	98.4%





当調査データに関するお問い合わせ

NORKRESEARCH

株式会社 ノークリサーチ 担当：伊嶋謙二
 東京都足立区千住1-4-1東京芸術センター1705
 TEL 03-5244-6691 FAX 03-5244-6692
 inform@norkresearch.co.jp
 www.norkresearch.co.jp